



2014-2015年度 R.I. テーマ



「山芍薬」写真提供：長田 達明 会員



- ◆ 会 長 牧野 健吉 ◆ 幹 事 佐々木祐司
- ◆ 発 行 会報委員会 1月担当 柴 垣

第2295回例会 1月20日(火)

- ◆ 点 鐘 牧野 健吉 会長
- ◆ 司 会 佐々木祐司 幹事
- ◆ ローターソング 「我等の生業」
- ◆ ビジター 魚津RC 川岸 芳雄 様

☺☺ ハッピーバースデー ☺☺



1月21日
横 谷 君



1月23日
畠 山 君

◆ 会長挨拶

1月17日14時40分交換学生オリビア・スミスさんが富山空港に到着されました。

空港には高岡万葉RC、南砺RC約20名そして、魚津西RC関係者11名が出迎え、賑やかな雰囲気の中で関さんが作ってくれたネーム入りのポップカードを挙げて待っていると、女性2名・男性1名の3名が笑顔で近づいて来てくれました。

オリビアさんは明るくて素敵なお嬢さんでした。2月3日の例会にはお会いできると思いますので、楽しみに

待っててください。オーストラリアを出る時は気温40度だったそうですが、富山に着いた時は2度！

ファーストホストの慶野宅では、長靴や暖かい衣類を買って頂いたようで臨時の出費をさせていただきましたが、心温まるおもてなしにオリビアさんも嬉しかったことでしょう。

19日は元気に新川高等学校へ挨拶に行っていました。慶野さんと関さんが同行され、宮野校長・黒田教頭・柏原事務長・杉林先生方々と今後の打ち合わせを行いました。スムーズに話が進みました。

新川高校さんの方での受け入れ態勢を準備されておられたおかげです。

本当に心より感謝致します。

◆ 出席報告 (鈴木委員)

- ・ 出席率 会員30名中(出席免除者2名) 21名 75%
- ・ 欠席者 芦崎さん、原君、久津谷君、宮崎君、長田君、千田君、関口君の諸君
- ・ 前々回 (2293回) の修正
メイク・アップ なし

創立1968年 (昭和43年) 5月27日 (第2610地区内創立順位19)

例 会：火曜日 12:30 於. いかわ信用金庫本店5 F TEL (0765) 24-1155 第3例会 18:30 於. 喜楽 TEL (0765) 22-0715

◆委員会報告

国際奉仕委員会 委員長 関 康弘 君

交換留学生のオリビア・スミスさんが、1月17日（土）に到着しました。富山空港へのお出迎えをありがとうございました。参加された11名の方々にあらためて感謝申し上げます。会報には、佐々木さんが撮影したお写真を掲載できればと思います。

早速、第1番目のホストファミリーとして、慶野さんのところに3月21日までお世話になります。

昨日19日（月）オリビアさんをつれて、慶野地区委員長・牧野会長と私の三人で新川高校を表敬訪問いたしました。制服合わせも行い、来週の26日月曜日から登校することになりました。オリビアさん本人が習字を習いたいとのことで、書道部担当の教頭先生が喜んでいました。積極的な子だと感じましたので、本人がやりたい日本文化的なことはどんどんさせてあげたいです。

◆幹事報告

○澤崎よしのり後援会より

・澤崎よしのりと新春を寿ぐ会ご出席への御礼

○国際ロータリーより

・派遣交換学生月例報告（1月分）

☆1月度例会案内

	活 動 内 容	例会場
1/27(火)	卓話担当：木下君	喜 楽

★1月のSAA補助

慶野君・原君の諸君です。よろしくお願ひします。

◆ニコニコボックス

・加納綾子君：思いもかけぬ馬場先生に御取り上げ頂き驚いています。有難うございました。

今週までの合計額 372,000円

◆卓 話 「R情報委員会」



畠 山 寛 禅 君

こんにちは、ロータリー情報委員長の畠山です。

今回は冬でありますので、私のスキー人生をお話したいと思っています。スキーをし始めたのは今から60年程前、小学校低学年の頃でした。もちろん今のようなスキーではなく竹で作った手作りのスキーです。竹を割って先を

曲げ、長靴より少し長い木片に竹を打ち付け、つま先を入れる所と踵を固定する為にベルトやバンドを切って釘付けをして、今で言うミニスキーを作ります。それでスキーをしますが、やわらかい雪の所はスキーが潜って滑れず、踏みしめて硬くなった所を滑ります。おかげさまで小川寺は谷の底にありますので、周りは坂道が多く昔のことですから、冬でも坂道を歩いて他の村々へ行きまです。道は硬くなっていて竹スキーには最高の具合になってます。しかし幅は狭く、広くて50cmぐらいでしょうか、道からはずれると雪の中へ頭からズボットとなります。小学校高学年になると木のスキーが手に入るようになり、長いスキーを担いで今はゴルフ場になっている畑へ滑りに行きました。そのころ大変流行った春日八郎の「お富さん」を意味も分からず大声で歌いながら登ったものです。

滑り方も雪を踏んで登り、まっすぐに滑ってその長さを競いました。なにしろ長靴スキーでありますので、曲がれません。いや、曲がる方法を知らなかったのです。

高校時代はあまりスキーの記憶が無く、学生の頃は信州のスキー場に行っていました。その頃になるとビンディングでスキーと靴が固定し安全なものになっていました。しかし靴はまだ浅く、くるぶしの少し上までしかなく、今のようにすねまで覆うようにはなっていませんでした。その為、ひざの動きがうまくスキーに伝わらなかったように思っています。

結婚をし、子供が生まれて小学校低学年になった頃は、スキー用具も大変発達し、子供を連れて立山へ春スキーに行くことが出来ました。

又、丁度その頃魚津ジュニアレーシングチームが発足し、女の子ながら3人をチームに入れ親子共レーシングに夢中になっていました。レースごとにスキーの滑走面をヤスリで削り調整し、ワクシングをして娘をスタートハウスにスタンバイさせました。それから30年スキーに行く回数もめっきり少なくなり、今度は孫の成長を待っているこのごろです。



第2296回例会 1月27日(火)

- ◆点 鐘 牧野 健吉 会長
- ◆司 会 佐々木祐司 幹事
- ◆ロータリーソング 「我等の生業」

㊦㊦ ハッピーバースデー ㊦㊦

・ 1月28日 千田夫人

◆会長挨拶

テレビのトップニュースや新聞の一面を飾っているのが、「イスラム国」と名をのっているグループが日本人を人質として2億ドル(235億円)を要求している事件で、23日の午後に期限切れとなり、湯川遥菜さんが殺害され、次の要求はヨルダンで収監中の女性を釈放せよと要求を変えてきました。何を目的にしているのか、何を言いたいのか、交渉の糸口もないのに話し合いが出来るわけもない一方的にインターネットで配信している。この事は日本だけでなく世界中の人々を敵に回して、何を得意としているのか全く分からない、あってはならない事件だと思います。

話は変わりますが、20日の新聞に高岡旧町名「袋町」「平米町」が復活とありました。市議会3月定例会の議会承認を経て復活するそうです。

何を言いたいかと申しますと、町名を変えることは簡単なものではなく、多くの試練が待っています。中央通りにいらっしゃる飛世良己氏が区長を務めていた昭和60年、旧町名に愛着を感じ、元の町名『神明町』に戻せないかと市役所の総務課を訪ねたが、あまりにも厳しい条件(地域住民100%の賛成と登記に関する一戸当たり10万円の全額負担)に断念せざるを得なかったと聞いております。

現在は、歴史や文化を大切にしている時代となっている風潮もあり、当時と条件は違うと思いますが、皆様はどう思いますか。

ー参考ー

- ・大 町 大きな町
 - ・出 丸 魚津城の二の丸出口
 - ・馬出町 駅継馬の馬子が住みこの地より馬が出た。
- 以上 本町1丁目
- ・餌指町 御餌指頭の佐生市郎右エ門が居住した。
 - ・下新町 魚津の下口(北側)に新たに町立ちした。
 - ・寺 町 本保寺、長教寺、勝楽寺、等覚寺の4ヶ寺があった。現在は2ヶ寺。
 - ・荒 町 激しい嵐が吹くので嵐町と呼ばれたが、後に訛って荒町となる。
- 以上 本町2丁目
- ・岡 町 浦方(海岸)より見て岡にあたる所。
 - ・白屋小路 白屋宗左エ門が居住した。

- ・上獵師町 1700年頃、浜辺から引越し、漁をする人が多かった。
- ・上新町 魚津の上口(南側)に新たに町立ちした。
- ・角川町 角川橋のあたりにできた。

以上 新角川1丁目

- ・紺屋町 紺屋(染物屋)の佐右エ門の外、同業者の数名が居住した。
- ・八代町 八幡杜の杜続きだったので社町といったがいつの頃からか社を八代と書く。
- ・八幡町 八幡杜が鎮座する町。

以上 新角川2丁目

- ・田方町 馬場などを含め田方という字の田地を合わせた。

以上 新宿

- ・川原町 1700年頃、神明橋の上手にできた町。この地が神明川(鴨川)の川原だった。
- ・東小路 町奉公付き足軽10名が居住したので十人町ともいわれた。魚津城の東北に当たる。
- ・神明町 神明宮が鎮座する町。

以上 中央通1丁目

- ・金屋町 名刀工、藤原広高が居住した。

以上 中央通2丁目

◆出席報告(加納副委員長)

- ・出席率 会員30名中(出席免除者2名)21名 75%
- ・欠席者 石崎君、南君、長田君、関君、富川君、吉田君の諸君
- ・前々回(2294回)の修正
メイク・アップ なし

◆幹事報告

○新川高等学校より

- ・新川高等学校グラウンド災害復旧募金寄付者ご芳名の冊子掲載について

☆2月度例会案内

	活 動 内 容	例会場
2 / 3(火)	卓話担当: 国際奉仕委員会 (ゲスト卓話) 理事会	喜 楽
2 / 10(火)	卓話担当: 吉田君 Rの友・情報紹介	喜 楽
2 / 17(火)	夜間例会	喜 楽
2 / 24(火)	卓話担当: 富川君	喜 楽

★2月のSAA補助

木下君・横谷君の諸君です。よろしく申し上げます。

◆ニコニコボックス

今週までの合計額 377,000円

◆卓話 「情報通信の行方」



木下 茂君

電話工事の仕事について40数年、もうすぐ半世紀になります。通信の能力が年々倍々という速度で進歩し、次々と新規の情報を伝達する技術が開発され、この業界にたずさわってきた分野でありながら十分に理解できない異常とも言うべき情報社会に到達しています。

今や老人から子供までメールを使い、いつでもだれとでもつながりあえる時代になりました。

古代人が情報を伝達する手段は、アマゾンの熱帯雨林に住む先住民ボラ族の太鼓で高音、低音の組み合わせによる伝達。

北米大陸の平原に生活するインディアンの「狼煙」視力による情報伝達。そして、今から約200年前に電気を利用した通信の登場です。

さらに有線と無線の通信技術により、人類は通信可能な空間を広範に拡大し通信に必要な時間を一気に短縮します。

かつて電話は固定電話といわれ、特定の場所に端末装置を設置して使用されていましたが、黒電話のあの重厚な存在感、なぜか玄関に置く家庭が多く、専用の台などがありレースの敷物の上に鎮座していました。心地よい電子音のメロディではなく、人間を威嚇するようにけたたましくベルが鳴ったのが、昭和の後半には姿を消します。

70年代から無線で通信が可能な携帯電話が登場します。当初は大型で重量があり、自動車内に設置する車載電話でした。しかし、技術開発により機器が急速に小型になり、その便利さや手軽さにより一気に普及。

世界では、2000年代になって固定電話と携帯電話が逆転します。無線通信は電波の送信が必要なため、山頂など高所に発信アンテナを建設する必要があります。

世界各地に高塔が多数建設されていきました。ところがSF作家のアーサー・クラークは、45年10月に地球の上空に3個の静止衛星を打ち上げれば、あらゆる場所に電波を発信できるという論文を発表していました。

この理論の実現を推進したのが、アメリカのケネディ大統領で、世界全体で平等に利用できる通信システムを提案します。

そこでアメリカは大西洋上に「テルスター1号」、太平洋上に「リレー1号」の衛星を打ち上げ実験を開始します。

そして、63年11月23日、アメリカから日本へテレビ放送を伝送する実験が行われますが、そのとき最初に送信されてきた情報はアメリカのダラスでケネディ大統領暗殺のニュースで、偶然にしても因縁のある事件でした。

有線通信の誕生から150年間、無線通信の誕生から約100年間、通信はアナログ技術で維持されてきましたが、次世代がデジタル通信の登場です。

これは、通信にかぎらず、鉄鋼、集積回路、工作機械など多くの分野で普及します。

通信の世界はインターネットが主役となります。

インターネットの利用は電話による料金体系である。遠方ほど単位時間あたりの料金が高くなる仕組でしたが、一定の金額さえ支払えば距離にも時間にも関係なく自由に利用できるシステムになります。

物品の購入は電子決済、勤務はテレワーク、会議はビデオで、新聞は電子新聞、音楽はダウンロードで。

現在世界では1日5000億以上の電子メールが往来し、その9割に相当する4500億件が通信者にとって不要な迷惑メールといわれています。

高度情報社会の問題、情報漏洩とサイバー戦争時代でもあります。

これは、工場や事務所のコンピュータ、社会生活に直結する電気やガス、鉄道や航空などの交通施設、さらに軍事システムの攻撃へとエスカレートしていきます。

先週、東京ビックサイトでウエアラブル端末の展示発表がありました。スマートフォンだけでなく、腕時計、指輪、ネックレス、眼鏡、さらにネコやイヌにまで行動記録や遠隔操作を行う仕組です。

多くの知識と便利さを得た人類は、極みなく開発、発展を続けなくてはいけない宿命にあるようです。